

# 絵本「せいきってなあに？」

## 性教育入門講座テキスト 1 基本編

2019年4月刊行（2022年8月改訂版刊行）

2019年に作成したこの絵本、たくさんの方に活用していただき、2022年夏に改訂版を増刷しました。



【改訂版にあたって】

最初につくった絵本では「プライベートゾーン」と表記しているところを改訂版では「プライベートパーツ」と変えました。「からだの権利」を一人ひとりが持っているということが性の学びの基本です。中でも「プライベートパーツ」は具体的に「性器・肛門・胸・口」であることを小さいときから学ぶことは、「幸せにつながる性」を選択できる力を育てる上で欠かせません。



著者 菊池 準子（絵と文）

元小学校教諭 “人間と性”

教育研究協議会四国ブロック幹事

「性教育入門講座テキスト1・2」は絵本に対応した内容で、大人向けの解説書としてつくりました。講師がいなくても、このテキストの読み合わせをするだけでも性の学びができるようにと作成しています。このテキストを読んで、自信をもって子どもたちと一緒に性を科学的に学びましょう。

この絵本は、たくさんの文字が読めなくても性について大切なことが伝わるようにと、そぎ落としそぎ落とし「性の学びで一番根っこになる大切なもの」が学べるものにしました。また「その学びが基本にあることでその後の学びがどんどん広がるためには？」ということも考え、この5つを柱にしました。

- ・ 「性器」も大切な自分のからだの一部
- ・ 「性器」という名前があること
- ・ 「性器」はプライベートパーツであること
- ・ 男女で違うのは性器だけでそれはいのちを作る働きがあるから
- ・ 自分でプライベートパーツを守るために

絵本 A5版 32ページ

子ども向け絵本部分・大人向け解説部分

付録：性器の洗い方テキスト

テキスト A5版 16ページ

セットで1000円（送料別途）

このシリーズは「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」にも示されている、人権を基盤とした「包括的セクシュアリティ教育」としての性の学びに役立つ絵本とテキストです。